

◆乾字龍門功の特徴◆

- ①「意念、気の流れ、筋肉の動きの全てが理に合っていること」
- ②「中国哲学の古典思想(黄老学派)や易経学の理論に裏付けられていること」です。

正に**文武両道**の気功法です。

乾字龍門功の練習を続けることによって、強いエネルギーを養うことができるので、**病気の自己回復**や積極的な**健康増進**の力がつきます。

当研究会は、会則にもうたわれているように蘇学良先生の理論と功法を正しく学び、内なる**自我を高め**健全なる人間たらんこと、また乾字龍門功を世に正しく普及させ気功法により多数の人々に**健康の維持**、促進に貢献することを目的としております。

今後気功教室・セミナーを開設することによって、人類の平和と幸せに貢献し本研究会の目的達成に邁進したいと考えています。

◆創始者◆



顧問 蘇 学良 (そがくりょう) Su Xue-Liang

1943 年生まれ 北京市出身

●北京首都体育学院、体育科教育課程卒業

●北京首都体育学院教授 民族体育研究室主任など歴任

蘇学良老師は 1950 年(7 才)から武術大師、瀋恩宝や山東省の呉欣先に師事して武術を習い始め、1956 年には張長禎(醉鬼張三=清末期の有名な武術家)の弟子から、「乾字内八卦門家拳」を教わりました。気功歴は 50 数年に及びます。

蘇学良老師は外気発放の優れた力が認められ、1983 年から北京免疫研究センターで気功科学と理論の研究に携わり、「気功は科学である」という理念を普及させました。

このような蘇学良老師の研究実績は、気功が再認識された文革後の中国で、気功の正しい発展の方向付けに大きく貢献しました。

以上の経過をたどった結果、その業績と実力は高く評価され、乾字龍門功研究会は、北京市西城区体育總會という体育団体として、中国政府から公認され今日に至っています。

乾字龍門功は、武術を基礎としていますが、健康・養生を目指すものです。肉体だけではなく精神の修養にもなります。

もっといえば、天地の徳を自信の身に実現することです。

[臨床気功実績]

○心血管系統疾病○高血圧 ○消化器系疾病○先天性・後天性心臓病 ○運動器系創傷○腎不全○腰腿疼痛、他